

### 第3 【設備の状況】

#### 1 【主要な設備の状況】

当中間連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はない。

#### 2 【設備の新設、除却等の計画】

当中間連結会計期間において、前連結会計年度の有価証券報告書に記載されている当連結会計年度におけるトヨタの設備の新設等に係る投資予定金額（総額）は、1,400,000百万円に変更された。これは、国内外における自動車用生産設備の新たな能力増強計画や、海外子会社分を円貨に換算する際の為替レートの変更などによるものである。

また、このほかに、当中間連結会計期間において、前連結会計年度の有価証券報告書に記載されている当連結会計年度におけるリース用資産に係る投資予定金額（総額）は、北米における好調なリース販売などを背景に、1,100,000百万円に変更された。

重要な設備の新設、除却等の計画のうち重要な変更を伴うものは、次のとおりである。

##### (1) 新設等

会社名	所在地	事業の種類別セグメントの名称	設備の内容	投資予定金額(百万円) (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	資金調達方法
トヨタ自動車㈱	愛知県豊田市	自動車	生産設備等	388,500	自己資金
ダイハツ工業㈱	大阪府池田市	自動車	生産設備等	65,000	自己資金
トヨタ モーター マニュファクチャリング テキサス㈱	San Antonio, Texas, U.S.A	自動車	生産設備等	50,513	自己資金

(注) 前連結会計年度の有価証券報告書提出時点の投資予定金額は、トヨタ自動車㈱が368,500百万円、ダイハツ工業㈱が60,000百万円、トヨタ モーター マニュファクチャリング テキサス㈱が33,740百万円であった。

##### (2) 除却および売却

当中間連結会計期間において、新たに確定した重要な設備の除却等の計画はない。